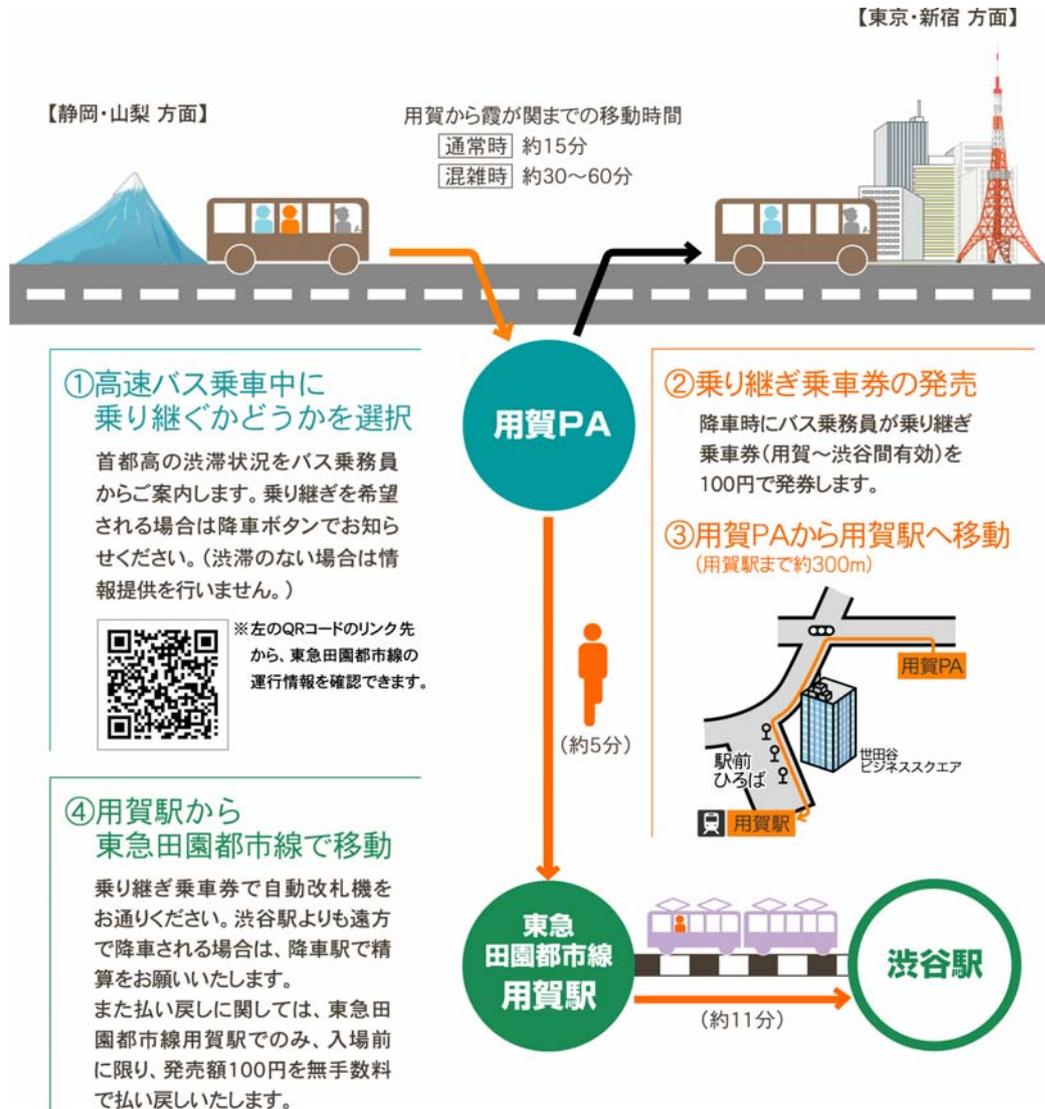


【参考資料】 乗り継ぎの内容と流れ

首都高用賀パーキングエリア(以下、PA)に高速バスの降車専用バス停を設置し、乗客の方に東急田園都市線用賀駅から電車に乗り継いで渋谷・東京方面へ向かう新たな選択機会を設けます。

なお、これまでどおり高速バスに乗車し続けて東京方面へ向かうことも可能です。

ご利用の流れは下図(①~④)のようになります。



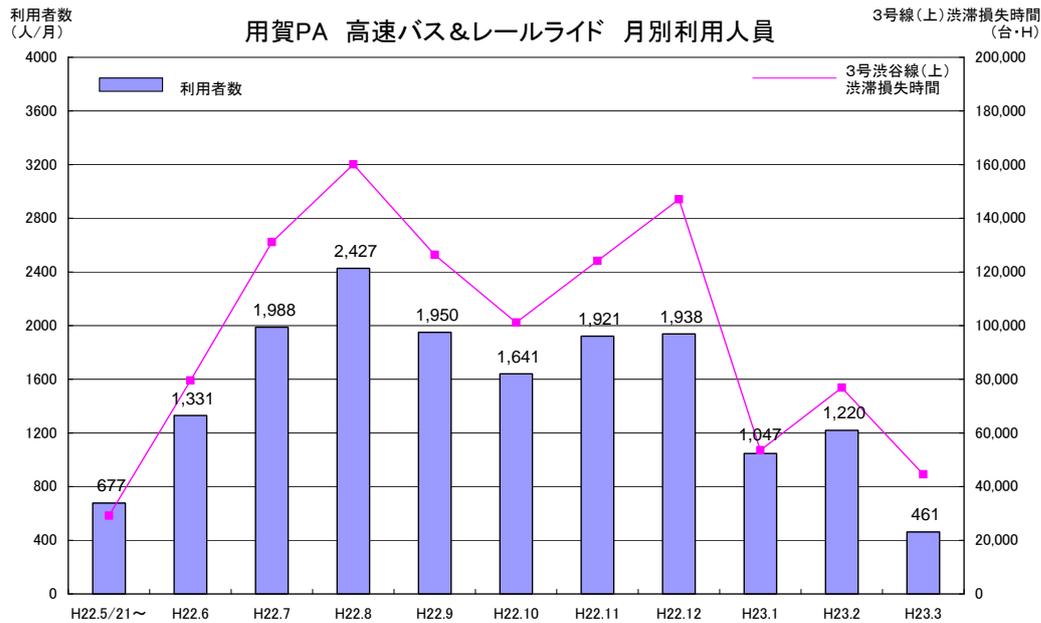
【本格実施に向けた改善点】

実証実験中は、バス車内にて乗務員から東急電鉄へ「乗り継ぎ引換券」を購入し、用賀駅の改札窓口にて「乗車券」に引き替え、その「乗車券」を利用して改札を通る必要があり、場合によっては用賀駅の改札窓口において引き替えに時間を要することがありました。

今回の本格実施開始日より、バス車内にて乗務員から東急電鉄への乗り継ぎ乗車券が購入できるようになるため、直接用賀駅の自動改札を通ることが可能となります。

(バス車内での乗り継ぎ乗車券販売は大人用のみであり、小児用の乗車券については用賀駅での券売機にて普通乗車券(小児用100円)を購入して頂く必要があります。)

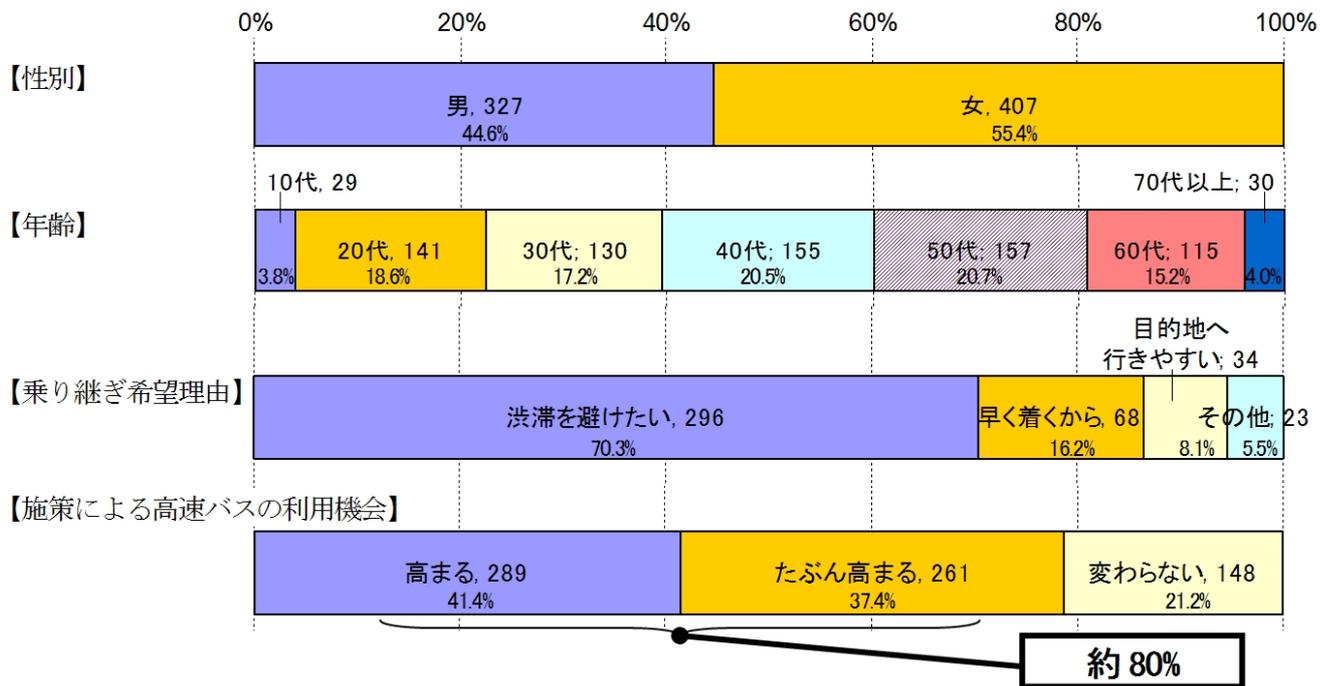
【参考資料】用賀PAにおける高速バス&レールライド月別利用人員



\* 3月以降は震災の影響により乗り継ぎ引替券の発券を中止

【参考資料】アンケート結果 概要

- 調査期間：平成22年9月3日（金）～18日（土） 16日間
- 回答数：761通
- 結果概要



結果まとめ

- ・高速バス利用者の性別は女性の比率がやや高く、年齢層は20代から60代まで同程度（約15～20%）。
- ・乗り継ぎを希望する理由は「渋滞を避けたい」が約70%を占めている。
- ・施策により高速バスの利用頻度が高まるかについては約80%が「高まる」「たぶん高まる」と回答。

主な自由意見

全体を通して約60%が肯定的な意見、施策については過半数が好意的に受け止めている。

- ・（通勤/業務利用者から）とても良い取組みなので是非、続けて欲しい。
- ・（乗り継いでいない者から）混雑時の選択肢が増えることは良いと思う。